全18日本マラナ・タ ALL JAPAN 18

全日本18マラナ・タ準備

フォローアップ

2018年 **4**月

40日の祈り
（3月25日～5月3日）

12 新教会員のフォローアップ

全日本18マラナ・タ講演会は、収穫のための講演会です。収穫というのは魂の収穫です。つまり、バプテスマを受けて、新しく教会員になる人が与えられるということです。

新しく教会員になった人が全員、成熟した教会員となって教会に留まりつづけ、さらにたくさんの人々をイエス様のもとに、そして教会に導くようになるまで育てていくことも、今回の全日本18マラナ・タの目的です。

今回でこのページは最後になりますが、講演会でバプテスマを受けた人たちのフォローアップについて、いくつかの提案をしたいと思います。

フォローアップのために！

昨年秋の天沼フィールドスクールでは、ロン・クルーゼ先生の指導で、バプテスマ後のフォローアップとして、毎週プレゼントを用意し、相談係が会うときに手渡しました。参考にしてください。

1週目　所属教会との関係作り
バプテスマ証明書、『教会生活ガイド』
2週目　個人的な霊的成長（聖書の約束）
『やさしい聖書入門1、2』
3週目　安息日への同化（十戒）
『やさしい聖書入門3、4』
4週目　アドベンチスト教会の使命と発見
『アイデンティティーを求めて』
5週目　健康的な生活への同化
『ミニストリー・オブ・ヒーリング2005』
6週目　E・G・ホワイトの立場と見解
『エレンホワイトをどう読むか』
7週目　小グループへの同化
『ひとりぼっちのいない教会』
8週目　個人伝道とあかし（聖書研究の仕方）
『小グループで学ぶヨハネによる福音書』

※絶版のものもあります。ご了承ください。

新しく教会員になる人のフォローアップの準備

①新しく教会員になる人の霊的な相談係を決める

誘った教会員がいるならば、その人が霊的な相談係をするといいでしょう。または、会場係として、講演会中お世話をした方がこの係をするのもいいかもしれません。その人が話をしやすくて相談しやすい人がいいでしょう。

②バプテスマを受けた日から、毎週1回、相談係は新しい教会員に会って話を聞くように計画する

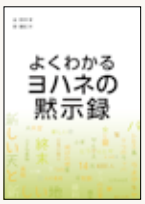
毎週、どのようなテーマについて質問をすればいいか、あらかじめ考えておくといいでしょう。『教会生活ガイド』を渡して、毎週1つずつテーマを取り上げて一緒に読んで質問をしてもらうのもいいでしょう。

③新しく教会員になった人が参加できる小グループを準備し、最初の3か月から半年の間に小グループの一員として溶け込めるように導く

家庭での聖書研究の小グループ、安息日学校の分級の小グループ、教会の歌のグループやその他の活動のグループなど何でもかまいません。教会員の6、7人と一緒に何でも話せる仲間になるように導いていきましょう。

この本もバプテスマ後のフォローアップに最適！

「よくわかるヨハネの黙示録」
韓国の預言の声オススメのテキストを聖書的な背景のない日本人向けに再編集しました。5月発売予定です。



「キボウのトビラ」講演会の特設サイト

http://adventist.jp/ キボウのトビラ /

各地の講演会情報を随時紹介します。まずはご自分の教会のページを確認してみてください。